

# 平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立 北中 学校 学級数 12 (2)

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標

『自ら学び 確かに学び 学びを生活に生かす生徒』の育成

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

## 取組の概要

### 1 取組のきっかけ

昨年度の本校教師による研究アンケート結果から、○基礎・基本○表現力○自主性○家庭学習の定着○道徳性…が本校の課題であり、学力の定着の度合いが二分化されているという現状も明らかになった。このアンケート結果を受け、今年度の研究課題を「学習に自主的に取り組む生徒の育成」「表現力を豊かにする指導法」「家庭学習の習慣化」とした。

### 2 取組の位置付け

これらの課題の解決には、学習の基本となる授業の構築をさらに深く研究していくことが重要である。具体的には、①「学びへの動機づけや学習意欲を高める指導の充実」②「基礎・基本の定着を図る学習展開の充実」③「評価を次の指導につなげる手立て」が考えられる。今年度は、本校課題解決のため、校内研究の主題を、

『生徒が意欲的に学び 「確かな学力」を身につけていく指導法の工夫』

～思考力・判断力・表現力を高める学習展開の工夫～

として、教師一人一人の指導力・授業力の向上を図ることとした。

### 3 取組の方法

授業研究を中心に仮説検証し、検証授業を公開し「わかる授業」の構築に努める。そのため、研究日を定例化し、組織的・計画的に研究活動を進める。また、昨年度の研究の成果を踏まえ、「わかる授業」を展開するための学習指導案の様式を確認し、共通理解のもと研究活動を進める。今年度は、授業研究と授業公開、教科交流、仮説検証授業を実施する。また、外部の講師を招聘し、検証授業の評価・助言・示唆をあおぎ、研究主題に迫る。

## 取組の成果と課題等

### ○ 取組の成果

- ・今年度の本校の研究主題は『生徒が意欲的に学び、「確かな学力」を身につけていく指導法の工夫～思考力・判断力・表現力を高める学習展開の工夫～』である。生徒がより「確かな学力」を身につけるために、本校では教員が全校体制で研修を行い、授業の見直しやより良い授業の進め方の研究を行った。

(成果) → 生徒がより興味を持つような教材・教具の工夫・開発や効果的な授業形態、発問の工夫など教員がより良い授業を行えるよう工夫・改善に努めた。

研究の方法としては、全教員が各グループに分かれ、各グループ代表の指導案をもとに授業の導入・展開・まとめについてKJ法を利用して話し合いを行った。より良い授業づくりに向けて、各教員から様々な意見が出された。全員参加型の研究として教員のアンケートからも充実した内容となっていた。

- ・学校生活のほとんどをしめる授業に対して、生徒が生き生きと取り組んでいくためには「基礎・基本」が必要となる。中学校では授業の内容が難しくなり、家庭学習が重要なポイントとなる。昨年度のアンケートでは家庭学習の時間が全体的に少ないという結果を受け、今年度は「家庭学習の習慣化」という課題があげられた。

本校では家庭学習の習慣を身につけてほしいという願いから、研究部を中心に話し合い、全校で毎日家庭学習プリントを配布することとした。毎日の帰りの会で家庭学習プリントを配り、次の日の朝の会で解答・チェックを行った。

(成果) → 家庭学習の習慣化が昨年度よりも定着している様子がアンケート結果から見られるようになった。今後も継続して取り組ませたいと考えている。

### ○ 教育課程検証の方法

- ・「全国学力・学習状況調査」の結果を分析、考察し校内で検討すると共に、保護者にも、文書で配布した。
- ・学校評価の評価内容で、以下の内容に関して、教員、保護者、生徒の3者で、比べることができるように集計し、3者の違いを、来年度への改善点として、生かすことが出来るように教育課程の検証をすすめている。

- |                 |                   |         |
|-----------------|-------------------|---------|
| 1 学力向上（教科指導）    | 2 学力向上（家庭学習）      | 3 道徳項目  |
| 4 行事・総合（キャリア教育） | 5 行事・総合           | 6 PTA連携 |
| 7 基本的な生活習慣      | 8 対人関係（対応判断・人間関係） |         |
| 9 部活動、地域活動      | 10 学力向上（教育環境整備）   |         |
| 11 特別支援         | 12 教育目標の達成度       |         |